

## オリンピック・パラリンピック競技大会における東京都とパリ市の協力に関わる合意書

日仏友好 160 周年となる本年、東京都知事小池百合子とパリ市長アンヌ・イダルゴは、パリにおいて意見交換を行った。

両首長は、両都市が、友好都市として、また、2020年及び2024年のオリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市として、2015年10月28日に締結した「東京都とパリ市の交流・協力に関わる合意書」及び昨年10月23日に締結した「東京都知事とパリ市長による共同コミュニケ」を踏まえ、協力していくことを確認し、下記のとおり合意した。

東京都及びパリ市は、オリンピック・パラリンピック競技大会を成功に導くための施策の強化を図るとともに、2020年大会と2024年大会に向けて、大会を通じて価値あるレガシーを生み出すための取組を着実に進める。

そのために、両都市は、オリンピック・パラリンピック（スポーツ）、環境、文化、観光等の分野において、相互交流や政策の共同発信等を通じ、経験、知見やベストプラクティスの共有に取り組む。

### 1. オリンピック・パラリンピック（スポーツ）

東京都及びパリ市は、オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市として世界中で気運を高めるべく尽力し、大会を契機として「スポーツの力」を最大化する。両都市は、市民によるスポーツやボランティア活動への参加の拡大や、障害者スポーツの発展、両都市全域でのアクセシビリティ向上、バリアフリー精神の涵養に向けたあらゆる努力を行う。

### 2. 環境

東京都及びパリ市は、環境に配慮したオリンピック・パラリンピック競技大会を通じ、Zero Emission、Zero Wasting 社会を目指してあらゆる努力を行い、持続可能な都市環境を実現する。

両都市は、革新的な移動手段や大気の水質、廃棄物処理や水管理等の分野において模範となる社会を構築すべく、知見やベストプラクティスを共有する。

### 3. 文化

東京都及びパリ市は、世界をリードする文化都市としての魅力と地位の向上を目指し、両都市の文化的多様性やオリンピック・パラリンピック競技大会を念頭に置き、あらゆる人に開かれた文化プログラムの展開に取り組む。

### 4. 観光

東京都及びパリ市は、両都市において大規模な国際的スポーツ大会が行われることに鑑み、共同観光プロモーション等により、それぞれが持つ観光の魅力を発信する取組を強化する。

上記の目的のため、東京都及びパリ市は、各分野の関係者による連携や交流の促進によって、イノベーションの推進に共に積極的に取り組む体制を整える。

両都市は、合意した領域における交流・協力プログラムの策定を着実に進めるよう努める。友好協力関係をさらに深めるべく、両都市は継続的に意見交換や相互訪問を実施する。

本合意書は、東京都知事小池百合子及びパリ市長アンヌ・イダルゴによって、2018年11月2日、パリにおいて、日本語及びフランス語にて署名される。

Anne Hidalgo

Mayor of Paris

Yuriko Koike

Governor of Tokyo